

数 量 計 算 書

交通誘導警備員算出根拠

名 称		計 算 式				数 量	
市道昭和通り線							
作業土工	掘 削	1000	m ³ ÷	m ³ /日	=		
構造物取壊し工	舗装版取壊し工 (アスファルト, t=5cm)	1920	m ² ÷	m ² /日	=		
	舗装版切断 (アスファルト, t=15cm以下)	110	m ÷	m/日	=		
アスファルト舗装工	表 層 工 (t=5cm)	1920	m ² ÷	m ² /日	=		
	上層路盤工 (t=12cm)	3150	m ² ÷	m ² /日	=		
	下層路盤工 (t=26cm)	3150	m ² ÷	m ² /日	=		
	ジオテキスタイル敷設工	3150	m ² ÷	m ² /日	=		
	区画線工 (実線 白 15cm)	570	m ÷	m/日	=		
	区画線工 (破線 白 15cm)	100	m ÷	m/日	=		
	区画線工 (破線 白 30cm)	27	m ÷	m/日	=		
	区画線工 (記号 白 15cm換算)	38	m ÷	m/日	=		
計							
交通誘導員 A	1 人 ×	日 ×	1.2	=	人		人
交通誘導員 B	1 人 ×	日 ×	1.2	=	人		人

計算方法

1. 作業日数の計算は、少数第2位を四捨五入し、少数第1位止めとする。
2. 交通誘導員(A)(B)の人数は、少数以下を切り上げ、整数止めとする。